

日本経済新聞

2018年
1月19日

金曜日

《17面》

許諾番号30060472 日本経済新聞社が記事利用を許諾しています。
©日本経済新聞社 無断複製転載を禁じます。
日本経済新聞社は、記事内容により、特定の企業・団体や商品・サービスの購入・投資等を推奨するものではありません。

トラスコ中山の前期単独

営業益1%増143億円

工具専門商社のトラスコ中山の2017年12月（142億円）に沿った減価償却費がかさみ前期は、単独営業利益が前着地だったようだ。工具増益にとどまっていたものの期比1%増の143億販売は堅調だったが、物

売上高は計画の9%増の1935億円をやや上回り、10%増の1950億円だった。インターネット通販の売上高は前期よりも約3割、工具専門店を通じた売上高は1割それぞれ伸びた。建設需要が全国的に増えてお

り、工具や安全用品などの販売が好調に推移している。決算発表は2月8日の予定。18年12月期の単独業績見通しは売上高が前期比1割増の2100億円程度、営業利益は1%増の145億円前後にな

りそつだ。減価償却費が増えるため
今期も工具販売は引き増益率は小幅にとどまり
続き堅調とみられるが、そつだ。